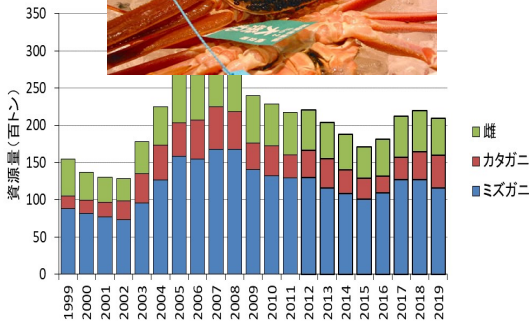




生鮮ズワイガニ資源量調査



農水省は水産研究・教育機構などの科学分析を基にズワイガニの資源評価(日本海系群A海域)を更新し発表しました。「日本海系群A海域」とは富山県以西、島根県以東を海域を指し、大和堆と呼ばれる好漁場です。水深は200m~500mだそうです。2008年から2015年にかけて減少傾向でしたがそれ以降は持ち直し増加傾向に。漁獲制限の効果でしょうか、若いカニが一定量生息しているようで来年以降の漁獲増が可能と見積もられています。

冷凍ズワイガニ情報

冷凍ズワイガニの輸入価格は近年、上昇傾向にあります。今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で需要が減退。主力のロシア産ズワイガニは3~6月、1~2割ほど価格が下がったようです。ただ、8月以降の相場は回復基調です。現在は前年同期並み~3割高と外食需要の回復に伴い価格も上昇しています。北米産(アメリカ、カナダ)は漁獲枠がここ数年増加傾向にあり、輸入量は伸びると予想されています。



入荷情報



いよいよ、カニ解禁!



☆ いよいよ、**加能ガニ(ズワイガニ)**の解禁です!
 ・今年も**11月6日の解禁(出漁)**で**11月7日に初売り**となります。一般に“ズワイガニ”と呼ばれる雄ガニは**11月6日~3月20日**、今年も“**コウバコガニ**”と呼ばれるメスガニは**11月6日~12月いっぱい**まで。カニシーズンを迎えたしばらくの間、カニ漁に集中する関係上、**地物の甘エビが品薄**になることがありますのでご注意ください。**天然ブリ**は北海道から入荷。脂ののりが良いです。今後は新潟、北陸と南下して来ます。**タラ**は山陰、東北、石川と入荷しています。地物は**11月中旬以降**から本格的に入荷してきます。その頃には型や子(**白子**)もしっかりしてきます。**イクラ**ですが高値推移を続けています。**ノドグロ**も韓国からの輸入も少なく、高騰しています。年末に向け早めの対処が必要です。

●商品価格等は各担当者にお問い合わせください